

RS232C接続監視及び切換スイッチ  
取り扱い説明書

第 5 版 2011年 2月 14日

株式会社コネクト

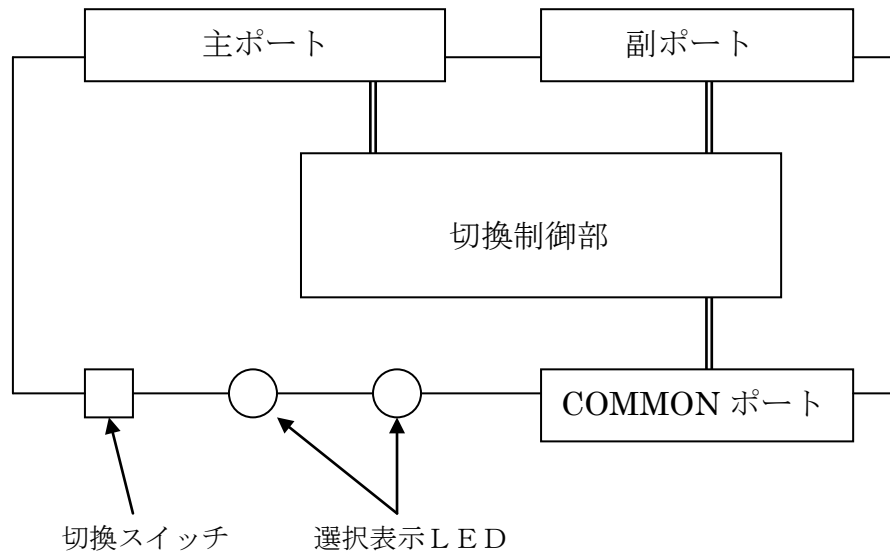
## 1. 概要

本装置は、RS232Cポートの切換を行う装置です。

RS232Cポートは、主ポート、副ポート、COMMONポートから構成されます。

切換は、副ポートからの制御信号（DSR、CD、DTRより選択）又は切換スイッチにより行います。

## 2. 構成



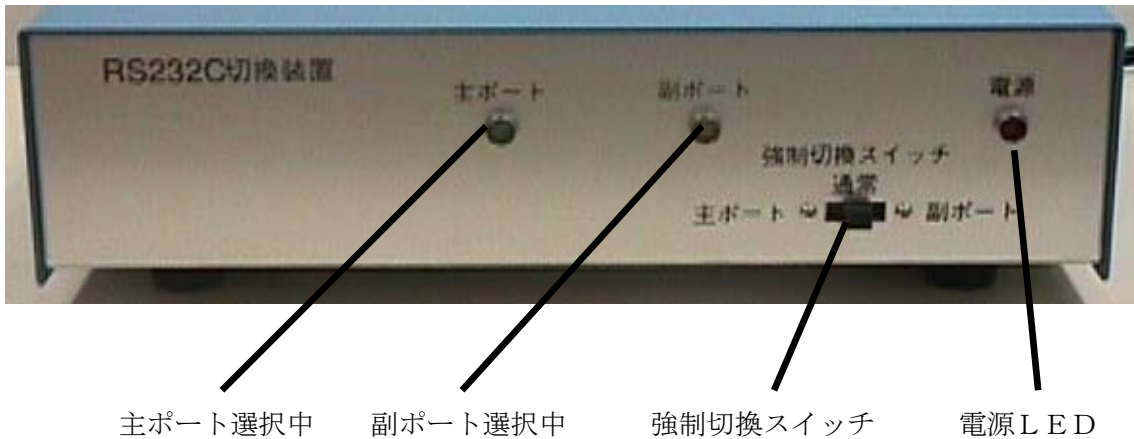
## 3. 外観



<外観>

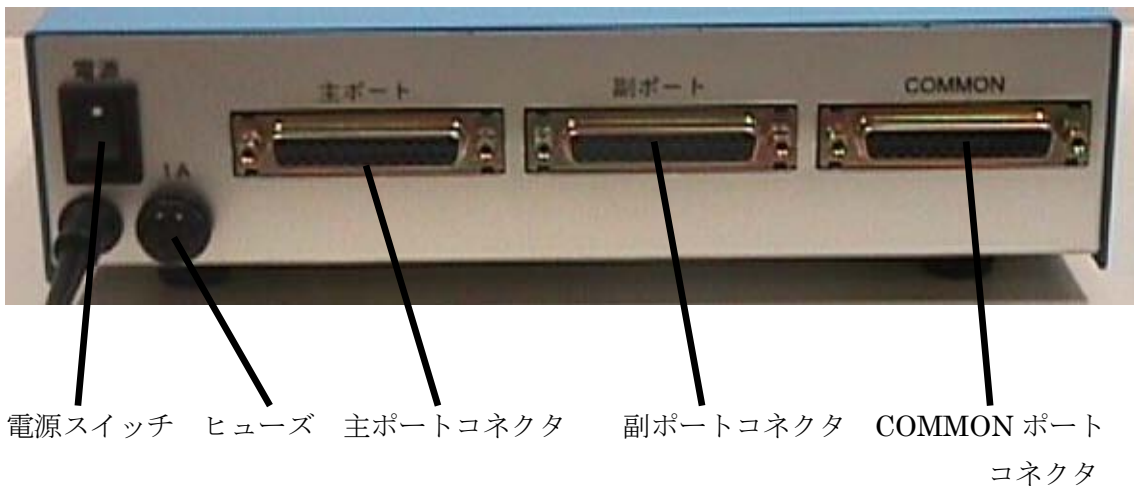
## 4. パネル説明

### 4-1. 前面パネル



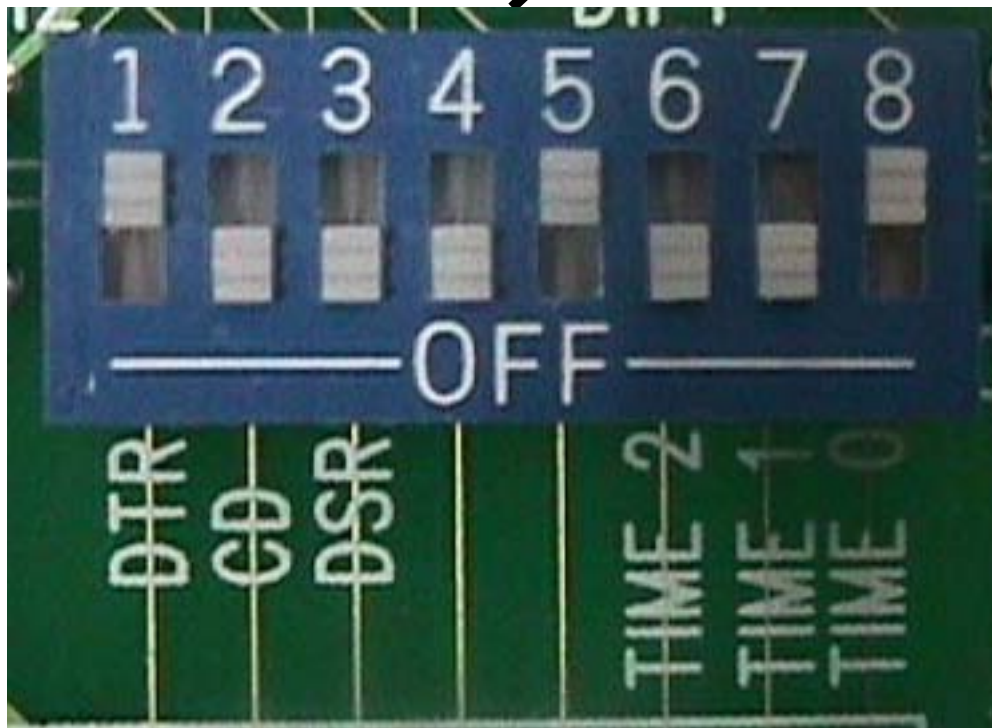
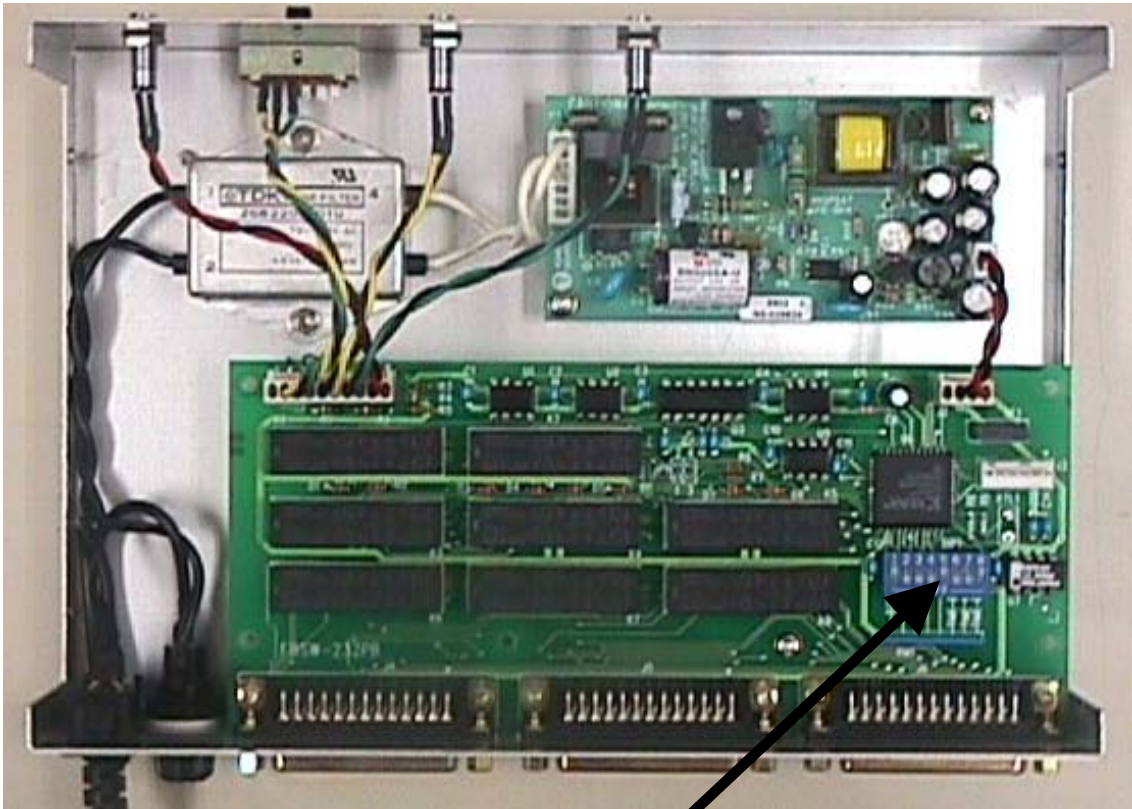
- 主ポート選択中LED : COMMONポートと主ポートが接続している時点灯します。
- 副ポート選択中LED : COMMONポートと代替ポートが接続している時点灯します。
- 強制切換スイッチ : 中点付きスライドスイッチです。  
中点の時、制御信号による切り替えが有効となります。  
左右選択した場合は、選択したポートを強制的に接続します。
- 電源LED : 電源ON持点灯します。

### 3-2. 背面パネル



- 電源スイッチ : 電源投入用スイッチです。
- ヒューズ : 1Aミニヒューズを挿入します。
- 主ポートコネクタ : 主ポート用RS232Cコネクタです。
- 副ポートコネクタ : 副ポート用RS232Cコネクタです。
- COMMONポートコネクタ : COMMONポート用RS232Cコネクタです。

3-3. デイップスイッチ説明



## DIPスイッチ設定内容

ナンバ	内容	
1	DTR	ONで選択
2	CD	ONで選択
3	DSR	ONで選択
4		
5		
6	TIME 2	
7	TIME 1	
8	TIME 0	

### DTR、CD、DSR

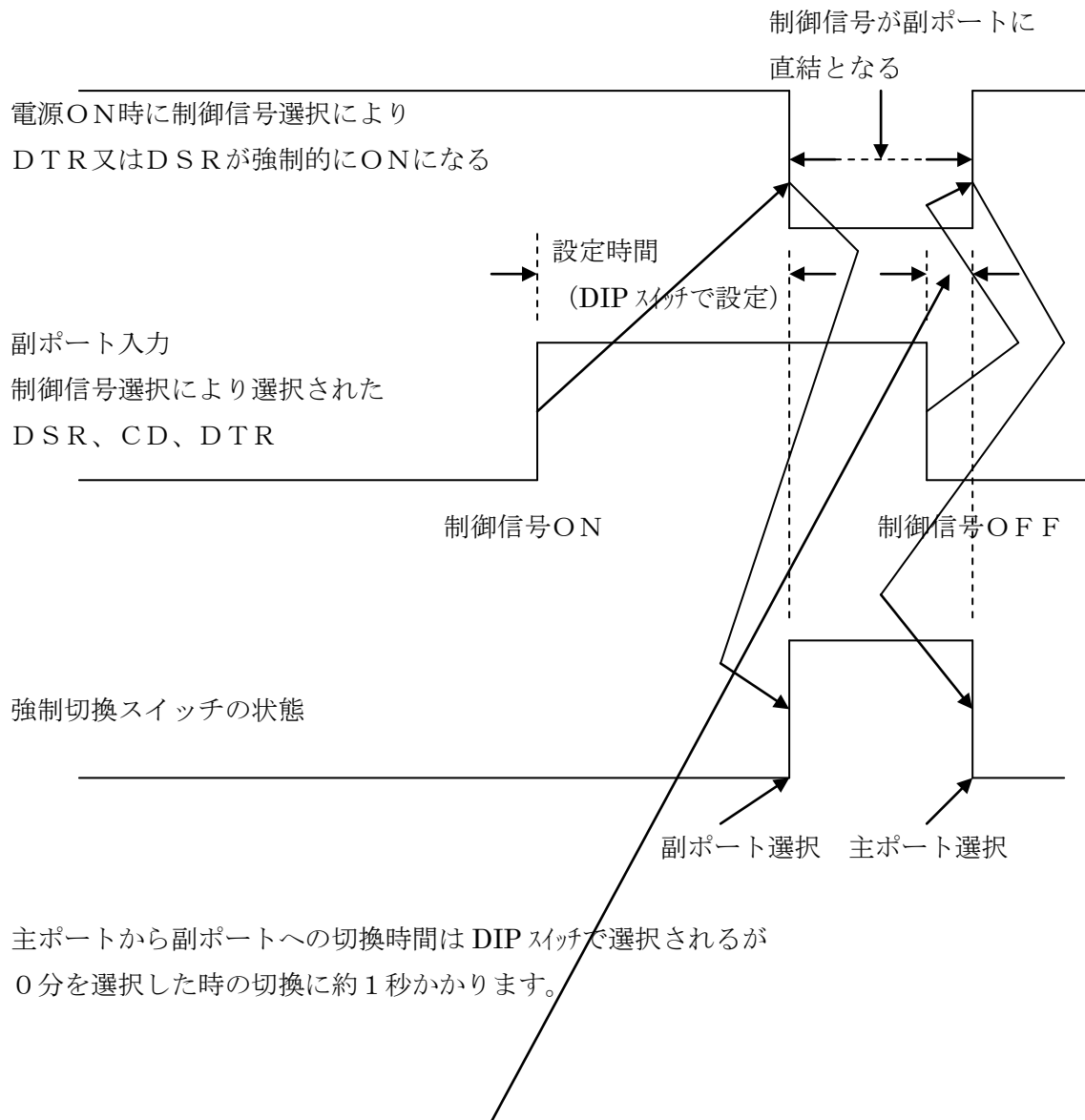
: ONした信号が制御信号として使用されます。

選択監視時間 : 制御信号が有効になった時から切換までの待ち時間を設定します。

TIME 2	TIME 1	TIME 0		待ち時間
0	0	0	:	0分
0	0	1	:	1分
0	1	0	:	2分
0	1	1	:	3分
1	0	0	:	4分
1	0	1	:	5分
1	1	0	:	6分
1	1	1	:	7分

0 : OFF    1 : ON

#### 4. タイミングチャート



副ポート制御信号がOFFになった時のポート切換ディレイ時間  
副ポートから主ポートへの切換に約1秒かかります。

## 5. 仕様

### 1) 副ポートの制御信号による切換

使用する制御信号 (DSR、CD、DTR) をDIPスイッチで選択する

#### ①主ポートから副ポートへの切換

副ポートの切換制御信号が一定時間 (DIPスイッチで設定した時間) オン状態になった時切換る。

#### ②副ポートから主ポートへの切換

副ポートの切換制御信号がオフ状態になった時切換る。

### 2) 制御信号を選択した時の、その他ステータス信号の条件

DSR 選択時 : 副ポートのDTRを常時オンにする。

CD 選択時 : 副ポートのDTRを常時オンにする。

DTR線宅時 : 副ポートのDSRを常時オンにする。

副ポートに切換り後の制御信号はCOMMONポートと直結となる。

### 3) 制御信号監視時間の設定

DIPスイッチで選択する。

設定精度は設定値±5秒以内

選択方法は3-3.「ディップスイッチ説明」を参照の事。

### 4) 強制切換スイッチによる切換

切換強制スイッチで選択されたポートが強制的に切換る。

強制切換終了時 (スイッチを中点にした状態)、強制選択前の状態に切換る。

### 5) 電源停電時の動作

電源が停電した時現状の状態を保持する。

電源復帰後も停電前の状態で動作を継続する。

### 6) 通信速度

主・副ポートとCOMMONポート間の通信速度は64Kbps迄とする。

### 7) コネクタ

主・副・COMMONの各ポートのコネクタはD-SUB25Pメスコネクタとする。

又、別途オスーマス変換用ケーブルを付属する。

### 8) 電源、

AC100V±10V 1A以下

50/60Hz

### 9) 外形寸法、

幅 : 220mm

高さ : 60mm

奥行き : 160mm

重量 : 1Kg

#### 4. 梱包内容

本体	1台
予備ヒューズ	1本
オスーマス変換ケーブル	1本
取り扱い説明書	1冊